

DAIMLER TRUCK

Financial Services



FUSO LEASE

FUSOリース プロダクトガイドブック

FUSOリース だから。

「FUSOリース」は、

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社が

提供するモビリティサービスの総称です。

「FUSOリース」は三菱ふそう車を専門に取り扱い、お客様の車両導入から保守、

そして車両入替までを手厚くサポートいたします。

単なる車両リースではなく、輸送における脱炭素化や持続可能性の観点から

未来に向けた新たなモビリティサービスを提供する。

それが「FUSOリース」の使命です。

FUSOリースだから、できること。

全国の三菱ふそうネットワークを通じて、

お客様の事業に最適なプランをご提案いたします。



三菱ふそうトラック・バス
先進技術&万全のサポート

業界に先駆け2017年から電気トラックを開発・製造。
フロントランナーとして社会や輸送環境を変えていく
eモビリティ化を推進すると共に、サポートサービスも
充実させています。

ゼロエミッション技術

先進技術搭載の最新車両

コネクティビティソリューション

FUSO LEASE

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス
最適な車両導入プラン

脱炭素や安全性、ドライバーの労働環境などの課題を
考慮し、お客様の経営課題に寄り添う車両導入プランを
ご提案いたします。

リースを活用した車両導入

ふそう純正の予防整備

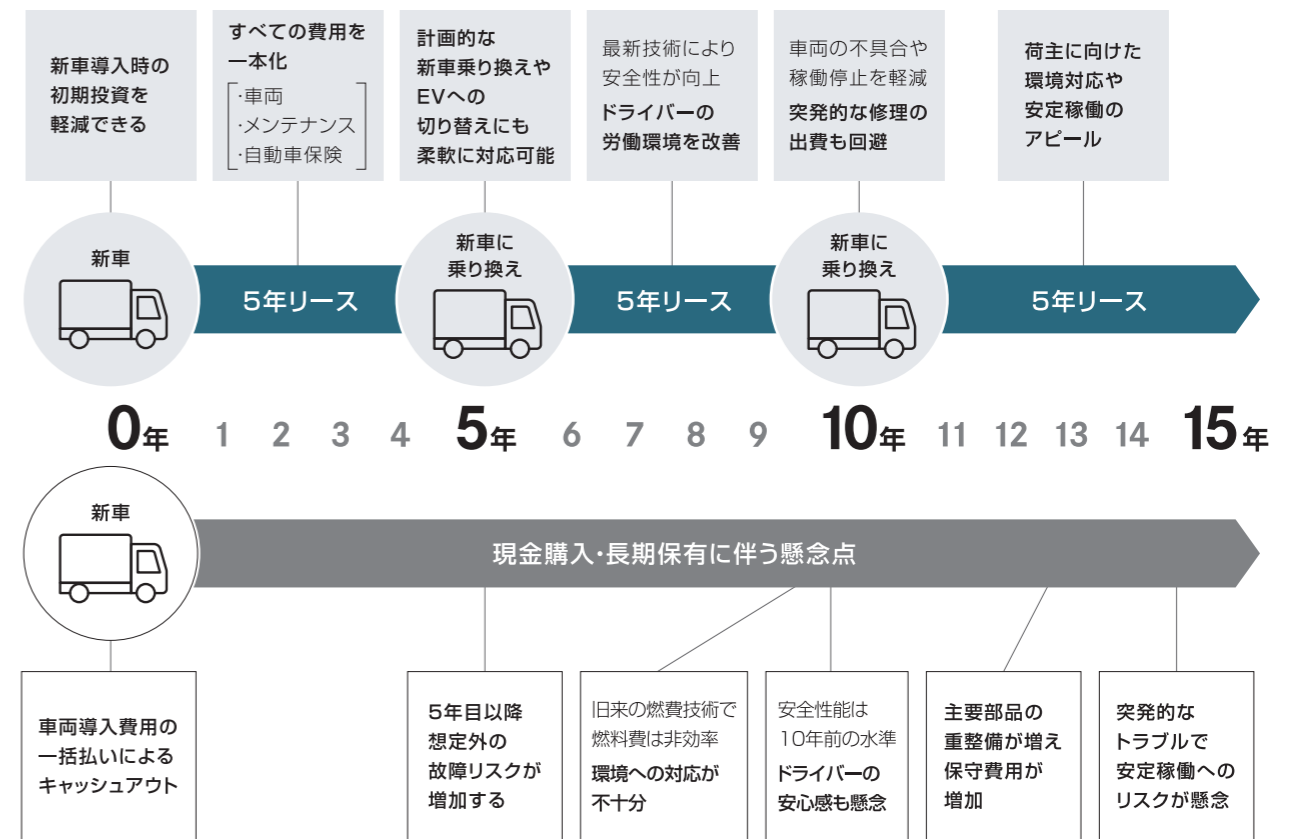
計画的な車両入替





リース活用のメリット

TCO(総保有コスト)を抑えながら、さらなる安全・安心を。



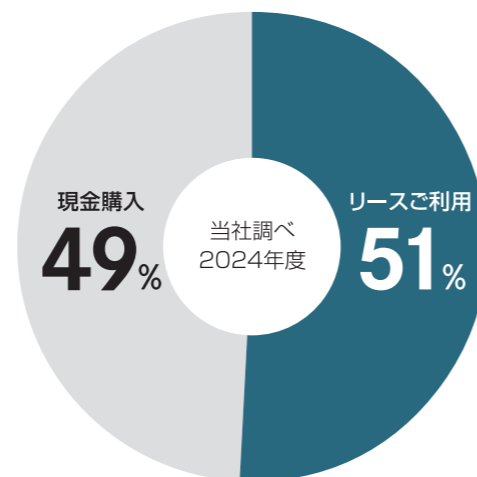
車両は「現金購入して所有する」から「リースを活用して使用する」へ。

ご存じですか？

いま、ふそうの新車トラック・バスを導入するお客様は、2台に1台がリースをご活用されています。

長期保有を前提に現金で車両を購入してしまうと、脱炭素化社会の実現を目指す上でさまざまな懸念が生じます。

時代の変化や要求に柔軟に対応すべく、「所有から、使用へ」とシフトすることをおすすめします。



三菱ふそう車の調達方法





リース活用のメリットを 多くのお客様が実感しています。



CUSTOMER'S VOICE 01. お客様の声

手元資金を残して
新車を導入できました。

リースにすれば一度に大きなお金が動かないので、手元資金の確保や銀行借入枠の温存ができました。いざというとき、手元資金は大切ですから。



CUSTOMER'S VOICE 02. お客様の声

リースを活用するなんて
これまで考えなかった！

1台あたりの収益の見える化を実現する目的でリースの提案を受けました。一番のメリットは納得のリース料の支払いで、トラックの稼働が可能になったことです。



CUSTOMER'S VOICE 03. お客様の声

最新車両によって先進
技術の恩恵を受けています。

リースでは新車を乗り継いでいけるので、最新の先進技術や環境性能のメリットが多く、社内外でとても高い評価を受けています。



CUSTOMER'S VOICE 04. お客様の声

リースを利用すれば
突然の出費も抑えられます。

現金で購入していた頃、6~7年を過ぎたあたりから想定外の修理費がかかることがありました。そんなリスクに悩むより5年ごとに新車を乗り継ぐ方が得策です。



CUSTOMER'S VOICE 05. お客様の声

安全な新車にドライバーを
乗せられました。

車両の定期的な入れ替えが可能なので、最新の安全装備を搭載した車両にドライバーを乗せることができました。荷主様も最先端の新車だと喜んでくれます。



CUSTOMER'S VOICE 06. お客様の声

車両の稼働に必要な
コストを平準化できました。

メンテナンスサービス（FUSO VALUE）や任意保険（ラフィットプラス*）を組み込んだので、車両関連コストが一定となり、経営の効率化を図れました。

*リースカー車両費用保険特約付帯の自動車保険

ファイナンスプランのご提案からご納車までのフロー

車両の仕様決定からファイナンスプランのご相談・ご契約まで、三菱ふそうの営業担当者がワンストップで対応いたします。

01. 車両の仕様決定（含む架装）

車種や仕様、オプション、導入台数など、車両へのご要望をお伺いします。

02. 最適なファイナンスソリューションをご提案

お客様の事業や今後のビジネスの展望にあわせて、最適なファイナンスプランをコンサルティングいたします。メンテナンス内容や任意保険も、ご要望にあわせてご提案いたします。資金計画から今後の車両入替プランまで、すべてワンストップでお任せください。

車両を使用するビジネス・業態について

リース保険へのご要望を確認

車両の利用・稼働状況について

車両導入のご資金計画について

ファイナンス商品へのご要望を確認

車両導入スケジュールについて

メンテナンスサービスへのご要望を確認

03. 月額リース料のご提示

04. 審査申込書のご提出

05. 最終内容の確認・リース契約書の締結

06. 車両登録・ご納車・リース契約開始





POWER or GREEN? パワーか、グリーンか。

迷うことはありません、まずはシンプルな2択から。

ディーゼルトラックなら「FUSOパワーリース」、ゼロエMISSIONの電気トラックなら「FUSOグリーンリース」。

車両代に加え、それぞれの車両特性に合わせた点検・整備、デジタルサービス、保険料など維持管理に必要な費用を毎月定額でお支払いいただきます。



FUSO
POWER LEASE

FUSOパワーリース

車両代のほか、ディーゼルトラックの保守に必要な点検・車検・油脂・エレメント類・定期交換部品、そして万が一の際の一般整備をパッケージ化しました。FUSOがおすすめする安心の新基準です。



FUSO
GREEN LEASE

FUSOグリーンリース

電気トラック専用パッケージとして、車両代、メンテナンス、充電設備費用、デジタルサービスなどを盛り込んだ手厚いサポートを提供いたします。これが脱炭素への第一歩です。



**POWER TO THE TRUCK.
POWER TO THE TRANSPORTATION.**

FUSO POWER LEASE

FUSOパワーリース、誕生。

トラックに、パワーを。輸送に、さらなるパワーを。

トラックの導入から保守管理まで、必要なアイテムをまとめて一本化しワンストップでご提供。

月額リース料でお支払いいただくので、車両コストを平準化します。

FUSOパワーリースは、経営の効率化と車両の安定稼働への近道です。

小型トラック導入時の課題は…

-  車両導入の初期費用
-  保証・メンテナンス・継続車検
-  車両の動態管理
-  点検・車検時の代車
-  保険

FUSOパワーリースにおまかせください。



ここがパワーリース。

新車1年目の定期点検が無料

初年度の6か月点検と12か月点検の基本工賃が無償となります。
(対象プラン: ライト。自家用ナンバー車のみ。)

工場入庫時に代車レンタカーをご提供

メンテナンスサービスでふそう工場へご入庫の際、代車として同等クラスのレンタカーをご提供します。(対象プラン: スタンダード・スーパー)

* リース契約期間中、契約年数×4日を貸出日数の上限とします。自家用・弊社指定の架装のみ対象。お貸出しには一定時の条件がございます。

ファイナンスリース

メンテナンスリース

	Lite ライト	Standard スタンダード	Super スーパー
定期点検	初年度の6・12か月点検工賃が無償 (自家用ナンバーに限る)	●	●
車検整備	—	●	●
予防整備	—	●	●
定期交換/油脂・液類	—	●	●
定期交換/フィルター	—	●	●
定期交換/部品	—	—	●
一般整備	—	—	●
メンテナンス	リース契約期間中、FUSOテレマティクスサービス「トラックコネクト」をご利用いただけます。 TRUCKCONNECT		
テレマティクスサービス	万が一の際、現場での30分程度の応急対応および対応可能な最寄りのふそう販売店までのレッカーサービス(原則50kmまで)		
ロードアシスタンスサービス	ふそう工場へ点検・車検・一般整備入庫時の代車として、ご契約車両と同等クラス・架装のレンタカーを提供します。 ただし対象となる架装のみ。事業用ナンバー車は対象外。 レンタカーの貸出しには各種条件がございます。		
代車レンタカーサービス	トラックの電動化をご検討の際、効率的なEVシフトのコンサルティングやFUSOグリーンリースのご提案を優先的に行います。		
EVコンサルティング	—		



FUSO POWER LEASE

FUSOパワーリースを 選ぶ理由。

Q. 今までのリースと何が違うの？

A. パワーリース「ライト」をご契約いただくと初年度の6か月・12か月点検の基本工賃が無料となります。まずはふそう工場で法定点検を受けていただくことが、安心の第一歩です。また、「スタンダード」「スーパー」をご契約の場合は入庫時に代車レンタカーをご用意。お客様のビジネスをストップすることなくサポートいたします。これからの時代に必須のテレマティクスサービスのご利用もリースご契約に含まれます。

Q. このパッケージはどのような場面で役に立つの？

A. まずは、トラックを購入して長く保有するという従来の車両調達からの脱却をお手伝いします。一定期間のリースを利用することで、まとまった資金を必要とせず、最新の車両にお乗り換え。保有中のメンテナンスや各種サービスの利用をワンストップでご提供し、そのお支払いは毎月一定のリース料で。そしてリース満了の際は最新の車両に乗り換えて、安心・安全を手に入れることができます。

Q. メンテナンスリースは費用が高いのでは？




A. 車両のみを対象としたファイナンスリースと比べると、たしかに月額リース料は高くなります。しかし、ふそう工場での予防整備や油脂類の交換、代車レンタカーも含まれており、また、契約期間中の部品代やサービス料金の値上げの影響もありません。かつ、都度払いと比べると経費処理の利便性も高く、総合的にリーズナブルな料金だとご判断いただけるはずですよ。

STEP 1. メンテナンスをチョイス

 <p>Lite (自家用ナンバー車に限る)</p> <p>ファイナンスリースでありながら、新車1年目の定期点検が無償となるプランです。</p>	 <p>Standard</p> <p>契約期間中の定期点検・車検、その際の油脂・エレメント類交換を含む基本パッケージです。代車レンタカーサービス付き。</p>	 <p>Super</p> <p>契約期間中の保証・メンテナンス・一般整備に加え、代車レンタカーサービスまでフルカバー。安心のパッケージです。</p>
--	--	---

STEP 2. リース方式をチョイス


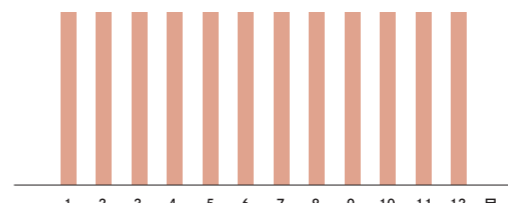

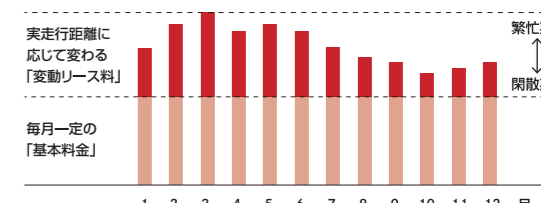
満了時の車両の取り扱いは「クローズエンド」「あんしん」「オープンエンド」の3パターン。ご契約時にお選びいただけます。

 <p>クローズエンド</p> <p>車両を返却し新車へお乗り換え 再リースで継続使用</p> <p>返却の場合、差額精算のリスクがありません。*</p>	 <p>あんしん</p> <p>車両を返却し新車へお乗り換え 再リースで継続使用 お客様による車両買取</p> <p>返却の場合、差額精算のリスクはありません。ビジネスの状況にあわせてフレキシブルな選択が可能です。*</p>	 <p>オープンエンド</p> <p>車両を返却し新車へお乗り換え 再リースで継続使用 お客様による車両買取</p> <p>返却の場合は、あらかじめ設定した残存価額と車両の査定額に差額が生じた場合、お客様のご負担が発生します。</p>
---	--	---

* ただし、契約時に定めた走行距離を超過した場合や、車両状態が規定の範囲外であった場合は追加料金もしくは設定された残存価格との差額をお客様にご負担いただけます。

STEP 3. 走行距離をチョイス

走行距離に応じたリース料の算定方法を、ご契約時にお選びいただけます。

 <p>ノーマル</p> <p>月間の想定走行距離をあらかじめ設定し、それに基づく毎月一定のリース料をお支払いいただけます。</p> <p>稼働状況にかかわらず、リース料は毎月一定です。</p> 	 <p>マイレージ</p> <p>毎月の実走行データから月間走行距離を測定し、それに応じて毎月リース料が変動するプランです。季節性のある業種や一定ルートを走行しない車両におすすめします。</p> <p>毎月の走行距離に応じてリース料も変動します。</p> 
---	---

* マイレージをご選択の場合、お選びいただけるメンテナンスプランに一部制約がございます。



輸送の未来を変える最適なソリューション。 電気小型トラック

eCANTER

日本国内初の量産型電気トラックeCANTERが大きな進化を遂げ、ゼロ・エミッション輸送を実現した環境性能はもちろん、ボデーバリエーションの大幅な拡張や航続距離のさらなる向上により、ますます多様な物流のニーズに対応できるようになりました。

eCANTERは次世代ロジスティクスをリードする脱炭素化トラックのパイオニアとして、地球の未来に向けて走り続けます。

“脱炭素化”

それは輸送業界が抱える緊急課題のひとつ。

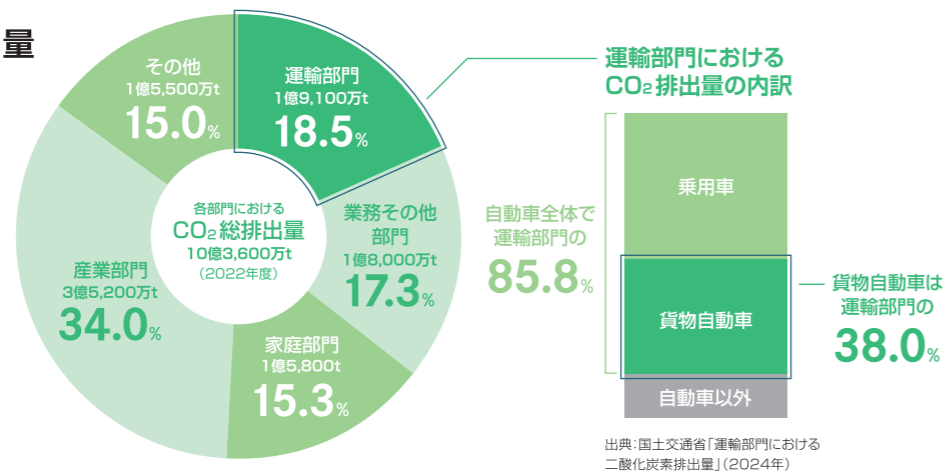
エンジンに代わり、バッテリー電力を使用したモーターで走る電気トラックの導入は、走行時にCO₂や排出ガスを出さないゼロ・エミッション輸送を実現。

SDGs(持続可能な開発目標)達成への取り組みに貢献し、企業としての社会的責任(CSR)を果たすことにつながります。

ダイムラートラック・ファイナンシャルサービスは、リースを中心としたソリューションで、電気トラックの導入をフルサポートいたします。

トラックによるCO₂排出量

2022年度における日本の二酸化炭素排出量のうち、運輸部門からの排出量は18.5%を占めています。自動車全体では運輸部門の85.8%、うち、貨物自動車は運輸部門の38.0%(日本全体の7.0%)を排出しています。



ゼロ・エミッションに向けた課題と取り組み

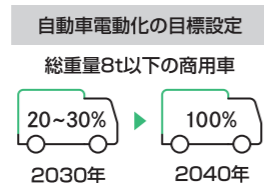
01. 貨物自動車が出すCO₂排出削減への責務

日本のCO₂排出量のうち17%は運輸部門によるもので、そのうち40%は貨物自動車が出しています。つまり、トラックの出す責務はとて大きいのです。



02. 「グリーン成長戦略」による電動トラック普及目標

国は2050年のカーボンニュートラル実現に向け、2030年までに小型トラック新車販売の20~30%を電動車とする目標を設定しています。



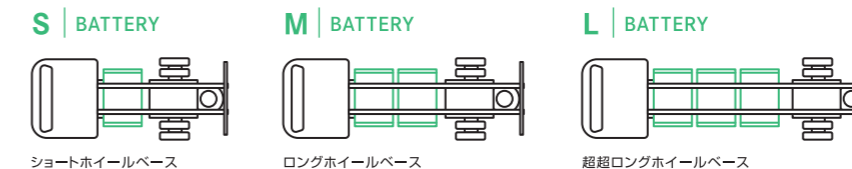
03. 企業の社会的責務や信頼・評価にも直結

電気トラックの導入はSDGs達成への取り組みに貢献し、企業の社会的責任を果たすことにつながります。同時に、企業イメージ向上や荷主企業の環境目標への貢献、事業機会の拡大などをもたらします。



BATTERY

ホイールベースに合わせて、3タイプのバッテリーを設定。従来よりも大幅な航続距離の延長を実現。



VARIATION

約30型式の豊富なシャシラインナップで、幅広い用途に対応。

NEW EXTERIOR

新世代EVにふさわしい、印象的な外観デザイン。



NEW INTERIOR

快適なドライビングのために、内装をアップグレード。



SAFETY

人と社会を守るために、一歩進んだ安全装置を新たに標準装備。

衝突被害軽減ブレーキ(ABA*5:Active Brake Assist 5)



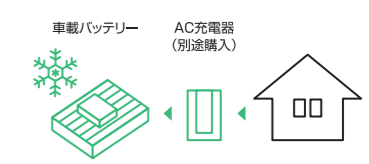
巻き込み防止機能 (Active Sideguard Assist* 1.0)



ドライバー注意監視システム (Active Attention Assist*)



回生ブレーキ *標準装備



バッテリープレコンディショニング *標準装備



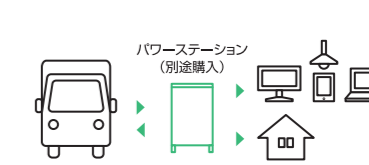
インテリジェントヘッドライトコントロール(IHC)



交通標識認識機能(TSR)



省エネ暖房 *オプション設定



外部給電機能 *標準装備

EV TECHNOLOGY

より効率良く、快適に。EVならではの機能が充実。

MOVE GREEN ON ROUTE ZERO.



eCanter専用リースプログラム

FUSOグリーンリース



新型eCanterの導入を安心・安全・グリーンに、そしてワンストップでサポートします。

電気トラック導入時の課題は

- 車両導入の初期費用
- 保証・メンテナンス・継続車検
- 充電設備
- 保険
- 補助金申請

FUSOグリーンリースで解決



FUSOグリーンリース お取り扱い条件

* 新車時のリース契約年数は4～8年となります。* リース料に自動車任意保険を組込むことができますが、別途条件がございます。* リース契約はクローズエンド方式。満了時のお客様による車両買取は不可、再リースは満了時に初度登録から8年を超えない範囲で可能です。* 充電器・充電器設置工事費用を対象としたリースの取り扱いには一定の規定がございます。

保証延長とフルカバーサービスで、電気トラックの導入から運行に必要なアイテムをご提供。

サービスメニュー SERVICE MENU	基本保証 BASIC WARRANTY	FUSOグリーンリース契約時 FUSO GREEN LEASE
HVバッテリー	最長6年あるいは18万kmまで (Sサイズは15万kmまで)	リース契約期間・距離に応じて保証延長
パワートレイン	最長5年あるいは10万kmまで	最長8年*あるいは30万kmまで保証延長 (Sサイズは20万kmまで)
一般修理	最長3年あるいは6万kmまで	
点検・車検	—	リース契約期間中、三菱ふそう純正の点検・予防整備・車検を実施
3年間 ロードサービス	—	3年間の無料ロードサービス ・現場での30分程度の応急対応 ・対応可能な最寄のふそう販売店までのレッカーサービス (原則50kmまで)
電欠保険	—	電欠・故障時に使用できる電欠保険 (年5万円まで補償、緑ナンバーのみ)
eデジタルサービス	航続可能距離表示 バッテリー状態のモニタリング	充電管理システム(CMS) OCPP1.6または2.0対応の日東工業製普通充電器またはニチコン製急速充電器に対応 管理者のPCに表示 タイマーで深夜電力を活用し充電
充電器導入 (オプション)	—	充電器+充電器設置 (充電設備込みリースパッケージの場合)

* 自動車任意保険に変更追加のリース契約は最長7年



GENUINE MAINTENANCE

FUSO VALUE



三菱ふそう純正メンテナンスでより安心・快適なビジネスへ。

- FUSO VALUEは三菱ふそうがお届けするメーカー純正メンテナンスプラン。
- 最新設備を備えた三菱ふそうディーラーサービス工場で、三菱ふそう車を知り尽くした整備のプロが対応、純正部品を使用して安心の予防整備を実施。
- 常にベストコンディションを保ち車両の安定稼働を実現。

メンテナンスリース

三菱ふそう純正メンテナンスリース付きの契約です。車両代にメンテナンス費用を含めることで、車両に関する費用を定額化。お客様の経営の効率化に貢献します。



メンテサポート

三菱ふそうサービス工場での純正メンテナンスを定額で受けられることができるメンテナンス商品です。



安心で経済的なメーカー保証「EXプラン」を自動適用。

車両代にメンテナンス費用を含めることで突発的な修理費用の支払いが回避され、毎月定額のリース料の支払いで予防整備が可能に。さらにメーカー保証プラン「EXプラン」が自動適用されます。

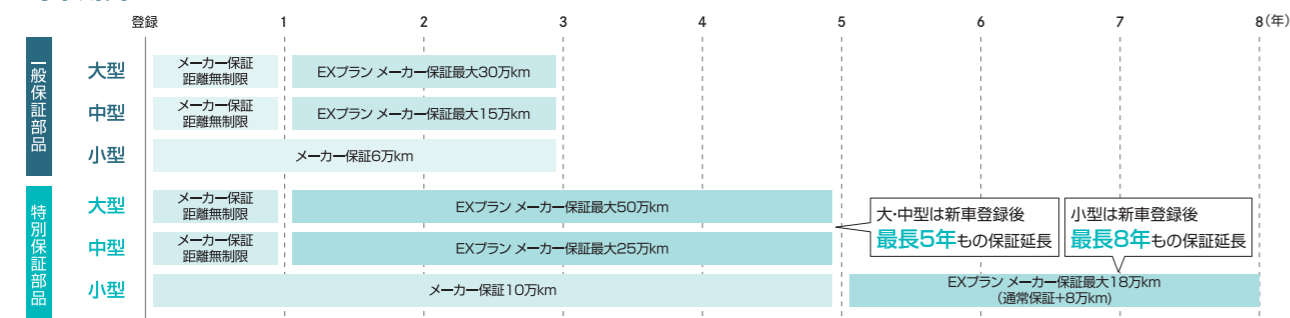
対象のお客様

「EXプラン」は12ヵ月点検および初回の車検から連続して、弊社販売店の直営サービス工場または弊社が認めたサービス工場、12ヵ月点検と車検を受けていただくことにより発効。

適用条件

- 三菱ふそうディーラーサービス工場での12ヵ月点検・車検入庫が必須(車検入庫を条件に翌1年間の保証を延長)
- 純正部品の使用
- 離島や遠隔地で三菱ふそうディーラーサービス工場へ入庫が困難な場合にはEXプラン認定工場での整備でも可(要申請)

対象期間



お客様のご要望に応じて選べる3つのメンテナンスプラン

- FUSO VALUE 契約内作業一覧 スーパーグレード (一例)

	[ベーシック] 車検・点検	[ベーシック+] 車検・点検 + 油脂・エレメント交換	[フルカバー] 車検・点検 + 油脂・エレメント交換 + 定期交換部品・一般整備 <small>フルカバーはメンテナンスリースおよび 新車契約時のメンテサポートに適用</small>
3ヵ月点検	●	●	●
法定項目の点検・調整	●	●	●
メーカー指定項目の点検・調整	●	●	●
各部への給脂作業	●	●	●
総合検査料	●	●	●
車検代行料	●	●	●
交換部品管理手数料	●	●	●
エンジン・シャシ下回り洗浄	●	●	●
シャシ下回り黒色サービス塗装(簡易)	●	●	●
DPFの状態確認	●	●	●
故障診断ツールによる予防診断(状態チェック)	●	●	●
エンジンオイル *FUSOハイグレードオイル使用		●	●
デフオイル		●	●
トランスミッションオイル		●	●
ハブグリース&シール交換		●	●
エンジンオイルフィルター		●	●
エアクリーナーフィルター		●	●
燃料フィルター		●	●
クラッチオーバーホール			●
ブレーキライニング交換			●
ブレーキパッド交換			●
Vベルト交換			●
スターターオーバーホール			●
オルタネーターオーバーホール			●
バルブ類交換			●
その他正常使用中に発生した故障修理			●

* 整備メニューは大型トラックの例です。車種により一部異なる場合があります。小型トラック向けのメニューは上記とは異なります。別頁の「FUSO」(ワザリース)をご参照ください。



AUTOMOBILE INSURANCE

ラフィットプラス

「リースご契約のお客様専用」

三菱ふそうオリジナル

FUSOリースご契約車向けサポートパッケージ

リース専用保険でさらなる安心を。



車両リース



リースカー車両費用
保険特約付
自動車保険



無償サービス
ふそうアシスト

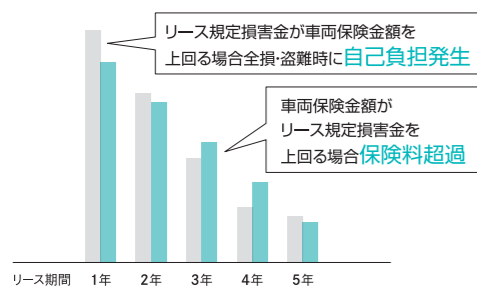
- ・リース料に保険料を含めることで、コストを一本化、平準化できます。
- ・保険期間中の更新手続きが不要です。
- ・万が一の事故の際も、リース契約期間中は等級の変更や保険料の変更*がありません。
- ・全損の場合、リース解約に伴う規定損害金が保険金額でカバーできます。

【全損時「規定損害金」を補償】

全損事故の場合でも規定損害金の心配は無用です

(リースカー車両費用保険特約でカバー)

・一般の車両保険をご契約いただいた場合



・ラフィットプラスをご契約いただいた場合



* ご契約終了後の継続契約について、保険期間(リース期間)や保険期間中の事故件数に応じて、フリート契約者の割引割増やノンフリート等級割増引、事故有係数適用期間、保険料が変動します。

三菱ふそう専用の無償サービス「ふそうアシスト*」を付帯

フロントガラス修理・交換サービス

飛来物・落下物などによるフロントガラスの単独損害時に

保険期間中年度ごとに1回

サービス補償限度額 **¥50,000**

ふそうへの入庫が必要

お客様負担額 ¥5,000

タイヤパンク修理・交換サービス

走行時やいたずら等によるタイヤの単独損害時に

保険期間中年度ごとに1回

サービス補償限度額 **¥20,000**

ふそうへの入庫が必要

お客様負担額 ¥2,000

ふそうアシストのメリット

Merit 1 三菱ふそうでしか加入できない無償付帯サービスです。

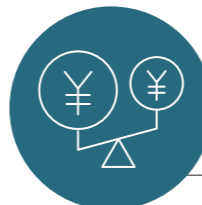
Merit 2 リース契約の場合、期間中1年毎にそれぞれ1回ずつ利用可能です。

Merit 3 車両保険を使わずに修理した場合、等級に影響がありません。

* ご加入いただくには条件があります。

修理費用差額補償サービスで、万が一の際の補償がさらに充実

リース規定損害金の下がるリース末期に、規定損害金を超える事故が発生した場合の全損リスクを軽減。

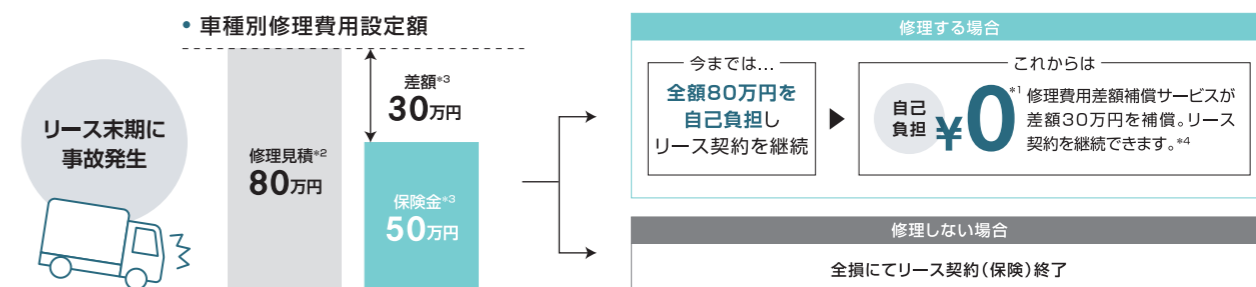


1事故の修理費用がリース規定損害金(車両保険金)を超える場合、各車種別設定金額までその差額*1を補償。

対象車種 > 初度登録日より13カ月以内でダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービスのリースを契約された車両
・スーパーグレート ・ファイター ・キャンター ・eキャンター ・ローザ

リース(保険)期間中に1回

ふそうへの入庫が必要



車種別修理費用設定額	スーパーグレート/eキャンター	ファイター/ローザ	キャンター
	300万円	150万円	100万円

*1 車種別修理費用設定額を超える修理費用はお客様負担となります。*2 修理見積はあくまで1事故によるものとします。
*3 事故時点のリース規定損害金50万円(規定損害金=車両保険金額) *4 このサービスを使用する場合、車両は保険会社による全損回収されません。

リース会社	ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社
引受保険会社	東京海上日動火災保険株式会社 損害保険ジャパン株式会社
ふそうアシスト運営会社	三菱ふそうトラック・バス株式会社

* このご案内は概要を説明したものです。自動車保険の詳細内容につきましては、取扱代理店までお問い合わせください。さらに自動車保険のご契約にあたっては必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



ABOUT US

私たちについて

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービスは、世界中の16の市場において1,900人の従業員を擁する、商用車業界最大規模の金融およびモビリティサービス会社です。世界最大の商用車メーカーであるダイムラー・トラックグループにおいて、世界中でトラックとバスの販売をサポートするとともに、持続可能性、環境配慮、自動運転、そしてより安全な輸送を実現すべく新たなテクノロジーの投入を支えています。

日本国内においては、ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社が「FUSOリース」を展開。全国の三菱ふそうネットワーク113支店・246拠点を通じて、大切なお客様へサービスをご提供しております。

輸送業界のみならず全世界にとって最大の課題である「脱炭素社会の実現」に向けて、お客様の新たなニーズに寄り添い、デジタル化やSDGsの時代に即した革新的なモビリティサービスをご提案すること。それが私たちダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービスのミッションです。

CORPORATE PROFILE

会社概要

【社名】ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社

【代表者】代表取締役社長 ハンス・ゲオルク・フォン・グンペンベール

【本社所在地】〒106-6028 東京都港区六本木1丁目6番1号 泉ガーデンタワー28F

【設立】2021年6月21日

【事業内容】三菱ふそうトラック・バス株式会社の商用車向け金融サービス(オートリース、オートローン)・経営コンサルティング業務

DAIMLER TRUCK
Financial Services

(2025年3月現在)

DAIMLER TRUCK

Financial Services

ダイムラー・トラック・ファイナンシャルサービス・アジア株式会社

〒106-6028 東京都港区六本木1丁目6番1号 泉ガーデンタワー28F



2025年3月現在

